

Stant - 複雑な買掛金勘定プロセス と調達プロセスの自動化

Stant[®]

Thirdware

**AUTOMATION
ANYWHERE**[®]
Go be great.

組織の概要

Stant は、自動車の熱管理部品および蒸発管理部品のティア 1 サプライヤーです。5 か国に拠点をもち、世界各地の 160 社以上の顧客に製品を出荷しています。創業 120 年を迎えた同社は、OEM、自動車業界、アフターマーケットの各チャネルに、優れた品質の製品を長年にわたり供給しています。

課題

この会社の買掛金勘定チームでは、請求書照合プロセスが大きな負担となっていて、例外を適切なタイミングで処理する時間が不足していました。また、実際のプロセスでは、報告の遅延やサプライヤーへの支払い遅延のリスクが生じていました。Stant の CFO は、買掛金勘定チームと調達チームには、請求書を効率的に処理でき、サプライヤーの問題に積極的に対処でき、サプライヤーとの関係をより戦略的に構築し管理するための時間を確保できる、より適切な方法が必要であることを認識しました。

Stant のチームでは、手作業による財務報告システムの調整と請求書の情報の検証にかなりの時間を費やしていました。請求書データの入力プロセスは、時間がかかり、ミスが起きやすい作業でした。さらに、適切な処理が必要になる重要な情報が請求書に欠けている場合もありました。

ソリューション

CFO は、請求プロセスを合理化する、さまざまな選択肢を検討しましたが、その調査の過程で、ロボティック プロセス オートメーション (RPA) を知ることになりました。デジタルな存在が同僚となり、買掛金勘定チームに加わるというアイデアに、CFO は大いに魅力を感じました。デジタル ワークフォースが、時間のかかる請求書の照合と面倒なデータ入力作業をほとんどミスなく実行している間、チームのメンバーは、より価値の高い作業に集中できます。Stant は、Thirdware の協力を得て、適切な RPA の概念実証 (PoC) を迅速に実施しました。PoC に続いて、Stant は、多くの人手が必要な、ミスの発生しやすい複数のシェアード サービス プロセスへの Automation Anywhere RPA の導入に熱心に取り組みました。

メリット

80%

請求書のストレート スルー プロセッシング

94%

対象となるサプライヤーの請求書のカタログ化

ゼロ

データの入カミス

自動化されたプロセス

- 請求書の照合
- 手作業での請求書作成
- 承認ワークフロー
- データの検証
- 例外の報告とメトリクス
- 総勘定元帳のコーディング

業界
製造

「RPA は、当社の企業目標につながるメリットを発揮し始めました。Thirdware とオートメーション・エンジニアリングのおかげで、当社は業績を向上させると同時に、作業効率を高め、未処理の請求書を削減できました。これまでの RPA の成功で、さらに多くのプロセスでの自動化推進に確信が持てました。」

— Andy Anderson 氏

Stant, CIO

結果

Stant では、請求書照合ボットを導入した結果、未処理の請求書の量が 3 週間分からわずか 4 日分にまで減り、さらに減少が続いています。買掛金勘定を担当する人間の従業員とボットを組み合わせることで、Stant は短期間で望ましい結果に到達しました。

現在、面倒な請求書の照合とデータ入力作業はボットが実施しています。ボットが請求書の間違いや例外を検出すると、例外がフォルダーに保存されるか、誤っているデータが修正されます。さらに、例外は承認ワークフローに移動され、未解決の問題として人間の同僚に通知されます。買掛金勘定チームは、煩雑な請求書の照合やデータ入力作業に苦労することなく、Automation Anywhere が生成したメトリクスを使用してトラブルシューティングや調整に注力できるようになっています。問題を分析し、その根本原因を特定する、この強化された能力を活用することで、チームは作業効率を改善でき、戦略的供給やより価値の高い活動に注力して、Stant の企業目標の達成に貢献することができます。

今後の展望

Stant では、直接材料および原材料サプライヤーの請求書の 80% を自動化することを目指しています。この会社では、この他に、サプライチェーンの追跡、需要予測、売掛金勘定処理の迅速化、従業員ログ管理、ERP データの検証、新規従業員の受け入れ時の HR データ入力という 6 つのプロセスの自動化について RPA を検討しています。Stant は、自動化により財務および業務の面で素晴らしい結果が得られたため、財務部門と HR 部門で Automation Anywhere をさらに導入する準備を確信を持って進めています。

「Stant の経理チームが直面したビジネス上の課題には、オートメーション・エニウェアの RPA プラットフォームが最適でした。RPA を活用することで、Stant は請求書処理とサプライヤーとの戦略的関係構築という目標を短期間で達成できました。」

— Bhavesh Shah 氏

Thirdware Solution
Inc., CEO

Thirdware について

Thirdware は 1995 年に創立された業務テクノロジーソリューションのプロバイダーで、世界中に 500 を超えるクライアントを持ちます。Thirdware のアプリケーション管理センターはプリマス (ミシガン、アメリカ合衆国)、ムンバイおよびチェンマイ (インド)、シンガポール、ドイツおよび英国にアプリケーション管理センターにあります。高度な経験を積んだ 1000 人を超えるコンサルタントを持ち、Thirdware はオンサイト、ニアショアリング、およびオフショアリング配達モデルを介して、ERP、EPM、および RPA サービスを提供します。クライアントにはフォード自動車、Adient、Visteon、Lear、Meritor およびその他の多くの企業が含まれます。

オートメーション・エニウェア・ジャパン株式会社

オートメーション・エニウェアは、人がアイデア、思考、フォーカスを用いて企業を強化できるように支援します。私たちは、世界で最も洗練されたデジタルワークフォース プラットフォームを提供し、ビジネスプロセスを自動化し、人を定型的な業務から解放することでよりよい仕事環境の実現を支援します。

製品に関するお問い合わせやデモをご希望の場合は、下記ホームページ、もしくはメールアドレスからお申し込みください。

Automation Anywhere  www.automationanywhere.com/jp

 @AutomationAnywh

 contact_japan@automationanywhere.com

Automation Anywhere ©2018